

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年8月9日

【四半期会計期間】 第71期 第1四半期(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

【会社名】 新晃工業株式会社

【英訳名】 SINKO INDUSTRIES LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 武 田 昇 三

【本店の所在の場所】 大阪市北区南森町一丁目4番5号

【電話番号】 (06)6367 - 1811(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役兼常務執行役員管理本部長 青 田 徳 治

【最寄りの連絡場所】 東京都中央区日本橋浜町二丁目57番7号

【電話番号】 (03)5640 - 4159

【事務連絡者氏名】 取締役兼常務執行役員管理本部長 青 田 徳 治

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

新晃工業株式会社東京本社  
(東京都中央区日本橋浜町二丁目57番7号)

新晃工業株式会社名古屋支社  
(名古屋市中村区名駅南一丁目24番30号  
名古屋三井ビルディング本館)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回 次	第70期 第1四半期 連結累計期間	第71期 第1四半期 連結累計期間	第70期
会計期間	自 2018年4月1日 至 2018年6月30日	自 2019年4月1日 至 2019年6月30日	自 2018年4月1日 至 2019年3月31日
売上高 (百万円)	7,976	9,334	40,974
経常利益 (百万円)	509	1,616	5,777
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益 (百万円)	354	1,145	4,155
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	337	1,170	3,171
純資産額 (百万円)	39,851	42,780	42,316
総資産額 (百万円)	57,938	61,354	62,170
1株当たり四半期(当期)純利益 (円)	13.63	43.95	159.52
潜在株式調整後 1株当たり四半期(当期)純利益 (円)			
自己資本比率 (%)	63.3	65.6	63.9

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 1株当たり四半期(当期)純利益の算定上、株式付与ESOP信託が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
- 4 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営んでいる事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 経営成績の分析

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、製造業を中心に設備投資に弱さが見られるものの、高い水準で推移する企業収益を背景に、景気は回復基調を維持いたしました。当業界におきましては、空調機の全国出荷台数が増加する良好な事業環境で推移いたしました。

こうした情勢のもと、当社グループは、戦略受注を継続する一方で、個別受注生産サービスを向上させるための業務フローの見直しやシステム投資など、引き続き、製販一体での生産性向上に努めてまいりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### <日本>

良好な事業環境を背景に、空調機器の需要の取り込みに注力し、売上高は8,751百万円(前年同四半期比27.6%増)となりました。利益面におきましては、戦略受注の成果に増収効果が重なり、セグメント利益(営業利益)は1,753百万円(前年同四半期比231.2%増)となりました。

#### <アジア>

中国景気は緩やかな減速が続くことが見込まれるなか、採算性を重視した販売戦略への切り替え、原価管理の強化など中国現地法人の構造改革を進めております。そうした取り組みの最中にあるものの、競争の激化に伴う空調機の販売の減少により、売上高は591百万円(前年同四半期比47.7%減)となり、セグメント損失(営業損失)は308百万円(前年同四半期はセグメント損失139百万円)となりました。

この結果、当社グループの売上高は9,334百万円(前年同四半期比17.0%増)となりました。利益面におきましては、営業利益は1,455百万円(前年同四半期比264.3%増)、経常利益は1,616百万円(前年同四半期比217.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,145百万円(前年同四半期比222.7%増)となりました。

#### (2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の総資産は61,354百万円となり、前連結会計年度末に比べ815百万円減少となりました。これは主に、現金及び預金の増加839百万円、売上債権の減少2,211百万円及びたな卸資産の増加618百万円等によるものであります。

負債は18,573百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,280百万円減少となりました。これは主に、仕入債務の減少935百万円及び未払法人税等の減少956百万円等によるものであります。

純資産は42,780百万円となり、前連結会計年度末に比べ464百万円増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1,145百万円及び剰余金の配当706百万円等によるものであります。

#### (3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

#### (4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は152百万円であります。

### 3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種 類	発行可能株式総数(株)
普通株式	79,850,000
計	79,850,000

###### 【発行済株式】

種 類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (2019年6月30日)	提出日現在発行数(株) (2019年8月9日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内 容
普通株式	27,212,263	27,212,263	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数 100株
計	27,212,263	27,212,263		

##### (2) 【新株予約権等の状況】

###### 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年 月 日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金 増減額 (百万円)	資本金 残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
2019年6月30日		27,212		5,822		1,455

##### (5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができないため、直前の基準日である2019年3月31日の株主名簿により記載しております。

【発行済株式】

2019年3月31日現在

区 分	株式数(株)	議決権の数(個)	内 容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 1,029,600		
完全議決権株式(その他)	普通株式 26,172,000	261,720	
単元未満株式	普通株式 10,663		
発行済株式総数	27,212,263		
総株主の議決権		261,720	

(注) 連結財務諸表において自己株式として計上している株式付与ESOP信託の保有する当社株式122,000株は、完全議決権株式(その他)の欄に含まれております。

【自己株式等】

2019年3月31日現在

所有者の 氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数の 割合(%)
(自己保有株式) 新晃工業株式会社	大阪市北区南森町一丁目4番5号	1,029,600		1,029,600	3.78
計		1,029,600		1,029,600	3.78

(注) 上記のほか、連結財務諸表において自己株式として計上している株式付与ESOP信託の保有する当社株式が122,000株あります。

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書の提出日後、当四半期累計期間において役員の異動はありません。

## 第4 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、EY新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,495	16,335
受取手形及び売掛金	<sup>2</sup> 15,686	<sup>2</sup> 13,086
電子記録債権	5,500	5,888
商品及び製品	485	826
仕掛品	594	853
原材料	918	937
その他	325	317
貸倒引当金	928	936
流動資産合計	38,077	37,308
固定資産		
有形固定資産	12,460	12,368
無形固定資産	1,031	996
投資その他の資産		
投資有価証券	8,312	8,405
その他	2,312	2,299
貸倒引当金	24	24
投資その他の資産合計	10,600	10,680
固定資産合計	24,093	24,045
資産合計	62,170	61,354

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2 4,639	2 3,712
電子記録債務	4,417	4,409
短期借入金	994	1,292
1年内返済予定の長期借入金	255	190
未払法人税等	1,381	425
賞与引当金	597	376
株主優待引当金	42	38
その他	2 2,822	2 3,337
流動負債合計	15,150	13,782
固定負債		
社債	500	500
長期借入金	441	417
役員退職慰労引当金	20	21
株式給付引当金	76	85
退職給付に係る負債	2,009	2,015
その他	1,656	1,750
固定負債合計	4,703	4,790
負債合計	19,854	18,573
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,822	5,822
資本剰余金	6,075	6,075
利益剰余金	27,836	28,274
自己株式	1,522	1,521
株主資本合計	38,211	38,651
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,053	2,114
土地再評価差額金	725	725
為替換算調整勘定	175	218
退職給付に係る調整累計額	5	5
その他の包括利益累計額合計	1,509	1,612
非支配株主持分	2,594	2,517
純資産合計	42,316	42,780
負債純資産合計	62,170	61,354

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	7,976	9,334
売上原価	5,496	5,796
売上総利益	2,479	3,538
販売費及び一般管理費	2,080	2,083
営業利益	399	1,455
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	84	103
持分法による投資利益		26
雑収入	46	72
営業外収益合計	131	202
営業外費用		
支払利息	5	4
持分法による投資損失	4	
ゴルフ会員権評価損	4	
為替差損		14
雑支出	7	22
営業外費用合計	21	41
経常利益	509	1,616
税金等調整前四半期純利益	509	1,616
法人税、住民税及び事業税	118	505
法人税等調整額	100	84
法人税等合計	219	589
四半期純利益	290	1,026
非支配株主に帰属する四半期純損失( )	64	118
親会社株主に帰属する四半期純利益	354	1,145

【四半期連結包括利益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

	(単位：百万円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	290	1,026
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	207	60
為替換算調整勘定	112	82
退職給付に係る調整額	3	0
持分法適用会社に対する持分相当額	43	1
その他の包括利益合計	47	144
四半期包括利益	337	1,170
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	458	1,248
非支配株主に係る四半期包括利益	121	77

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

1 受取手形裏書譲渡高

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
受取手形裏書譲渡高	260百万円	217百万円

2 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当第1四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
受取手形	199百万円	422百万円
支払手形	125	153
その他(流動負債)	8	0

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
減価償却費	188百万円	208百万円
のれんの償却額	39	39

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年6月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2018年6月27日 定時株主総会	普通株式	627百万円	24円	2018年3月31日	2018年6月28日	利益剰余金

(注) 配当金の総額には、株式付与ESOP信託が保有する当社株式に対する配当金2百万円を含めております。

- 2 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの  
 該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額	1株当たり配当額	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年6月25日 定時株主総会	普通株式	706百万円	27円	2019年3月31日	2019年6月26日	利益剰余金

(注) 配当金の総額には、株式付与ESOP信託が保有する当社株式に対する配当金3百万円を含めております。

- 2 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの  
 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,857	1,118	7,976		7,976
セグメント間の 内部売上高又は振替高		12	12	12	
計	6,857	1,130	7,988	12	7,976
セグメント利益又は損失( )	529	139	389	9	399

(注) 1 セグメント利益又は損失( )の調整額9百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	日本	アジア	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,751	583	9,334		9,334
セグメント間の 内部売上高又は振替高		7	7	7	
計	8,751	591	9,342	7	9,334
セグメント利益又は損失( )	1,753	308	1,445	10	1,455

(注) 1 セグメント利益又は損失( )の調整額10百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益又は損失( )は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益及び算定上の基礎

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
1株当たり四半期純利益	13.63円	43.95円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	354百万円	1,145百万円
普通株主に帰属しない金額		
普通株式に係る 親会社株主に帰属する四半期純利益	354百万円	1,145百万円
普通株式の期中平均株式数	26,037千株	26,060千株

(注) 1 1株当たり四半期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めている株式付与ESOP信託が保有する当社株式は、次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間 122株 当第1四半期連結累計期間 121千株

2 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

2019年8月9日

新晃工業株式会社  
取締役会 御中

### EY新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	松	村	豊	印
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	谷	間	薫	印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている新晃工業株式会社の2019年4月1日から2020年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(2019年4月1日から2019年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、新晃工業株式会社及び連結子会社の2019年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- (注) 1 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2 XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれておりません。